



COPY OF PAPERS
ORIGINALY FILED

#2 2151
PATENT
597/1/005

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

APPLICANTS: Kuniyoshi Maruyama
SERIAL NO.: 10/080,822 Examiner: Unassigned
FILED: February 22, 2002 Group Art Unit: Unassigned
FOR: BULLETIN BOARD MANAGING AND CHARGING SYSTEM

Certificate of Mailing Under 37 CFR 1.8

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first-class mail and in an envelope addressed to ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS, WASHINGTON, DC on March 19, 2002.

Stefan J. Klauber Reg. No. 22,604
(Name of Registered Representative)

By: Stefan J. Klauber 3/19/02
(Signature and Date)

FILING OF PRIORITY DOCUMENT

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

RECEIVED

APR 03 2002

Technology Center 2100

Dear Sir:

Attached hereto is a certified copy of the Japanese priority document applicable to the above pending application. Applicant reiterates and reasserts the priority claimed in the as-filed application.

Respectfully submitted,

Stefan J. Klauber
Attorney for Applicant
Registration No. 22,604
KLAUBER & JACKSON
411 Hackensack Avenue
Hackensack, NJ 07601
(201)487-5800

Dated: March 19, 2002



日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2001年 6月19日

出願番号

Application Number:

特願2001-234198

[ST.10/C]:

[JP2001-234198]

出願人

Applicant(s):

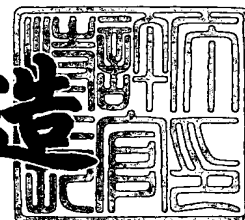
丸山 國義

RECEIVED
APR 03 2002
Technology Center 2100

2002年 3月 5日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2002-3013788

【書類名】 特許願
【整理番号】 P200101
【提出日】 平成13年 6月19日
【あて先】 特許庁長官 殿
【国際特許分類】 G06F 17/60
G06F 17/400
H04M 11/08

【発明者】

【住所又は居所】 群馬県北群馬郡吉岡町大字大久保 2 2 9 0 番地 3
【氏名】 丸山 國義

【特許出願人】

【住所又は居所】 群馬県北群馬郡吉岡町大字大久保 2 2 9 0 番地 3
【氏名又は名称】 丸山 國義
【電話番号】 0279-20-5058

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1
【物件名】 図面 1
【物件名】 要約書 1

【国際特許分類】

【F I】 G 0 6 F 1 3 / 0 0 , 6 0 0 G 0 6
F 1 7 / 6 0 , 4 0 0 H 0 4 L 1
1 / 0 0 3 0 3 H 0 4 M 1 1 /
0 8

【書類名】 明細書

【発明の名称】 掲示板メール管理及び課金システム。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターネット上で、アドレス非公開の第三者書き込み掲示板において、訪問者による、書き込み者宛てに贈り物とメール送信をするための申し込みを受け、記憶装置による贈り物対象者及びメール送信先対象者確認ステップ、決済手段による書き込み者宛ての贈り物代金決済終了確認ステップ、記憶装置による書き込み者のメールアドレス通知ステップを経て、書き込み者宛に贈り物を完了した訪問者に、書き込み者宛てのメール送信を許可する、掲示板メール管理及び課金システム。

【請求項2】

インターネット上で、管理者書き込み掲示板において、訪問者による、書き込み記事宛てに贈り物とメール送信をするための申し込みを受け、記憶装置による贈り物対象記事及びメール送信先対象記事確認ステップ、決済手段による書き込み記事宛ての贈り物代金決済終了確認ステップ、記憶装置による書き込み記事宛のメールアドレス通知ステップを経て、書き込み記事宛に贈り物を完了した訪問者に、書き込み記事宛てのメール送信を許可する、掲示板メール管理及び課金システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、パーソナルコンピュータや携帯電話端末等の端末装置を使い、インターネット上の電子メール送受信を、制御、管理する電子メールシステム、電子メール管理装置及びネットワーク課金方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

現在、パーソナルコンピュータや携帯電話を用いて、インターネット上の掲示板等にアクセス、メールの送受信をするのは、無料、又はサイト運営者が会費及

び料金を直接、徴収する方法で運営されています。又、インターネット上の物品販売においては、贈り物を購入する場合、ショッピングモール運営者又は販売者に直接支払い、送り先の住所、氏名を記入し、商品を送って貰うという方法で実施されています。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

現状の掲示板等においては、書き込み者と訪問者のバランス、電子メールの送信数と受信数のバランスが大きく相違する場合があります。特に出会い系サイトと呼ばれる掲示板等においては、書き込み数、メールの送受信数の、男女のバランス比が極度に相違しているのが現状です。

そして、コンピューターという極めてコピー、ペーストが簡単に出来る装置を使用しているため、そして、個々のメール送信には直接の費用があまり掛からないため、訪問者の一人当たりのメール発信数がどうしても多くなっているのが現状です。

又、インターネット上の贈り物購入においては、送り先相手の住所を知らなくては、贈り物が出来ません。

本発明はこれらの欠点を解決するためになされたものであります。

【 0 0 0 4 】

【課題を解決するための手段】

本発明はネットワーク上の、決済手段を使用できる掲示板にて使用します。請求項1について説明します。

まず、訪問者は掲示板の記事を閲覧し、その中の一人宛に贈り物とメールの送信を申し込むとします。システムはこの申し込みを受け、書き込み者宛の贈り物であることと、メールの宛先対象が書き込み者であることの確認をします。確認終了後、決済手段を使い、訪問者による贈り物代金支払の決済終了を確認して、書き込み者宛に贈り物を完了した訪問者に、記憶装置により、書き込み者宛のメールアドレスを通知し、書き込み者宛でのメール送信を許可します。

つまり、訪問者は、書き込み者に贈り物をすることによって、その贈り先に、メール送信をすることが許可されるわけです。

請求項2については、請求項1のシステムの使い方を変え、第三者書き込み掲示板では無く、サイト運営者又は管理下の、書き込み掲示板です。訪問者は掲示板の記事を閲覧し、その中の書き込み記事宛に贈り物とメールの送信を申し込みます。システムはこの申し込みを受け、書き込み記事宛の贈り物であることと、メールの宛先対象が書き込み記事宛であることの確認をします。確認終了後、決済手段を使い、訪問者による贈り物代金支払の決済終了を確認して、書き込み記事宛に贈り物を完了した訪問者に、書き込み記事宛のメールアドレスを通知し、メール送信を許可します。

請求項1と同様、訪問者は、書き込み対象宛に贈り物をすることによって、その贈り先に、メール送信をすることが許可されるわけです。

【0005】

【発明の実施の形態】

請求項1記載の発明は、第三者書き込み掲示板における電子メール管理及び課金システムです。

本発明を使用することにより、サイトの管理者に料金を支払うという直接的な課金でなく、メール送受信者同士の贈り物の仲介というかたちで商品を販売することが出来、その手数料というかたちで、サイトの収入を得るといふ、新たなビジネスを誕生させることが出来ます。又、書き込み者側からすると、贈り物が貰えるという期待感から、書き込み者数が増大し、より真剣に書き込みをするようになると思われます。そして訪問者側からすると、サイトへの支払いではなく、メールの送信相手に贈り物をするということで、参加しやすく、又、贈り物をするということで、より真剣に相手を選ぶということから、自然に一人当たりのメール発信数が少なくなることが予想されます。

以上のことから、掲示板の書き込み参加を増大させることが出来、男女比、送受信比のバランスを均衡化することも出来ます。また、贈り物の種類、金額等の変更により、さらに調整もすることも可能です。

【0006】

請求項2記載の発明は、請求項1のシステムの使用方法を変え、サイト運営者又は関係者が直接に書き込む場合の掲示板メール管理及び課金システムです。た

例えば、芸能プロダクションのサイトの場合、このタレントの公演は〇〇劇場で〇月〇日〇時、というように劇場や、公演日時ごとに、掲示板に書き込んでいきます。

つまり、この場合、書き込み記事の内容が、タレント名、劇場名、日時であり、その記事宛に、訪問者が贈り物を贈り、メールを送るわけですから、贈り物とメールを受けるのはこのタレントということになります。贈り物は花束等の舞台を飾る品でもいいし、公演には関係の無い物品でも可能です。又、そのメールをそのまま応援メッセージとして紙に印刷し、劇場に張り出すだけでも、タレントに対するファンからのメッセージの贈り物とすることが出来ます。

【0007】

本発明を使用することにより、タレントに対する贈り物を仲介するという事で、劇場収入以外の仲介料という形での収入が新たなビジネスになるわけです。

【0008】

本発明は、その他、政治家の紹介ページや、飲食店のホステス紹介、作家の出版記念、受賞記念パーティの紹介など、多数考えられます。

又、将来の葬儀ビジネスとして、お亡くなりになった方を掲示板に載せ、贈り物としての供物、お悔やみの言葉としてメール、といった供物仲介にも利用できます。世界中から供物を受注できるわけです。

以上のことからこのシステムの使用用途はかなり広いと思われます。

【0009】

【実施例】

図1は、本発明を用いた、掲示板システム全体の流れです。

決済機能を持たせた掲示板を用います。

訪問者は、インターネットに接続し掲示板を閲覧します。

その掲示板の書き込み者（書き込み記事）にメール送信と贈り物の申し込みをします。

掲示板（サーバー）は訪問者の申し込みを受け、メール送信先と、贈り物対象先が同一であるか確認します。

確認終了後、訪問者による決済終了を得て、記憶装置により、書き込み者宛の

メールアドレスを訪問者に通知します。このときのメールアドレスは、仮設定のアドレスでも可能です。あとは訪問者がメールを送信するだけです。

贈り物は、サイト管理者の責任により、書き込み者に届けられます。このとき、メールと、現物の品物の到着時差が生じますのは、物流の問題で致し方なく、書き込み者にも了解していただかななくてはならない部分です。

【0010】

図2は、訪問者のメール送信までの流れを示すフローチャートです。まず、第一のステップとして、訪問者の書き込み者又は、書き込み記事宛ての贈り物申し込みを受け、システムが贈り先と支払い先の確認をし、決済了承を訪問者に確認します。そして、第二のステップとして、訪問者の決済終了の確認、第三のステップとして、決済終了確認後、書き込み者又は、書き込み記事宛てのメールアドレスを、記憶装置を用い、訪問者に通知、メールソフト、又はフォームを起動します。

以上が、本発明を用いたシステムの流れです。あとは訪問者がメールを送信して終了します。贈り物については、現在行われています流通手段において、配達されます。

【0011】

【発明の効果】

請求項1のシステムを使用することにより、掲示板サイトの書き込み者の大幅増が期待でき、その書き込み自体も、物品を伴うということで信頼性のある記事が期待できます。又、物の消費という面で見れば、知り合う前から物品を贈るシステムのため、インターネット上には、今まで存在しなかった、まったく新しい需要と消費を生むことになります。

又、請求項2のシステムにしても、インターネット上には、今までに存在していない、取引形態です。請求項1のシステムより、さらに大きな需要と消費を誕生させることが出来るでしょう。

【0012】

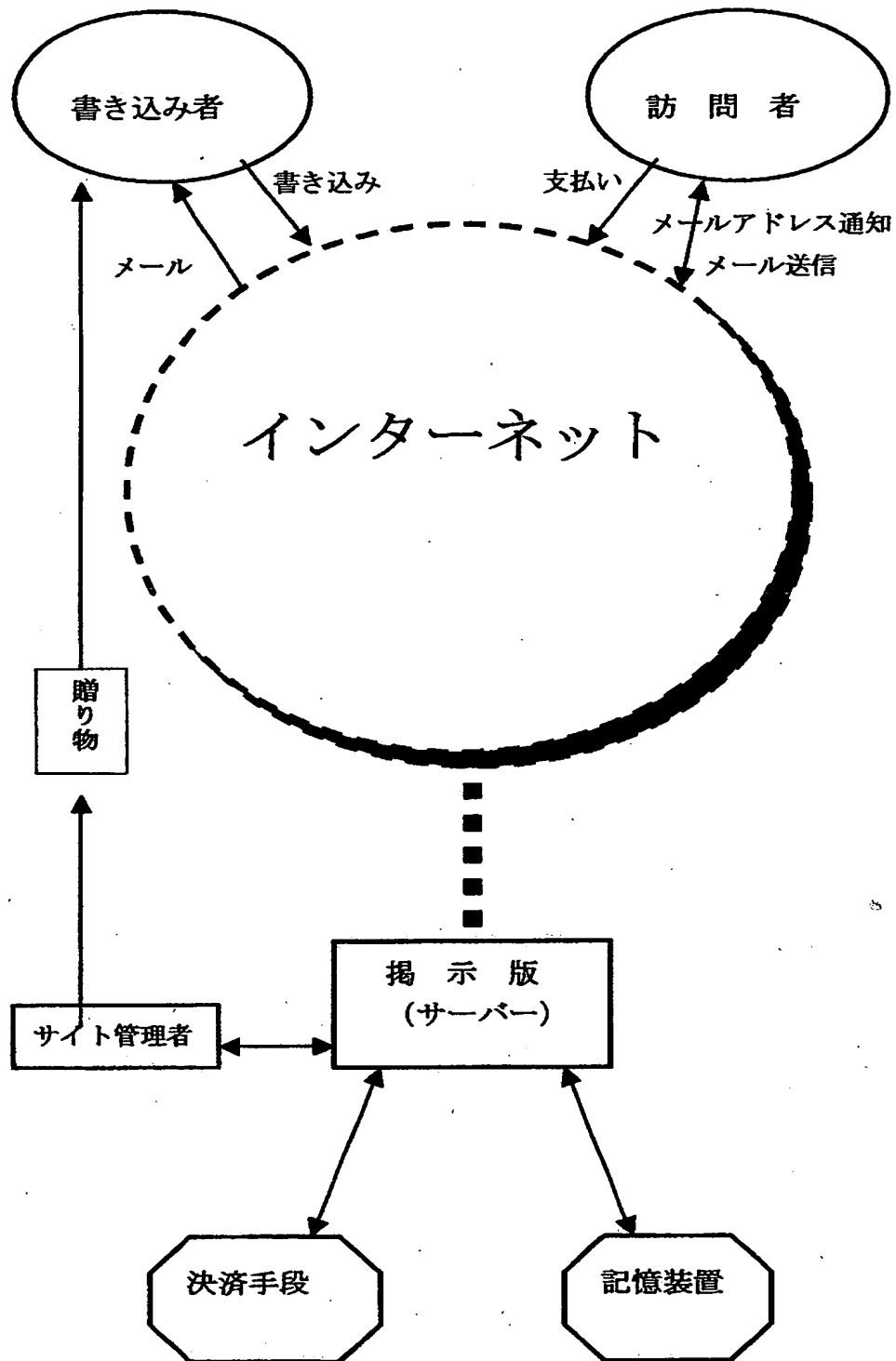
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明実施の形態に係る、全体の構成図。

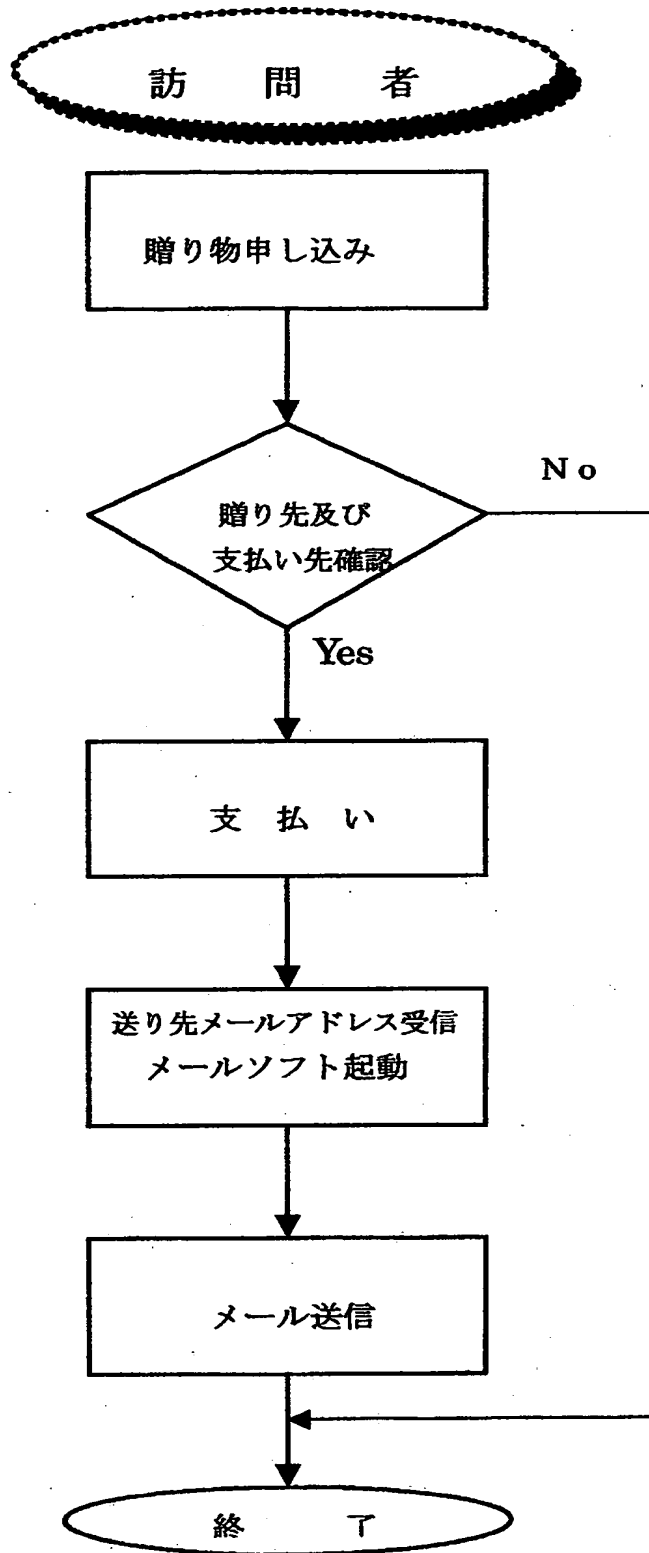
【図 2】 本発明を訪問者側からの処理内容を示すフローチャート。

【書類名】 図面

【図 1】



【図2】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

現在の掲示板等においては、書き込み者と訪問者のバランス、電子メールの送信数と受信数のバランスが大きく相違する場合があります。特に出会い系サイトと呼ばれる掲示板等においては、書き込み数、メールの送受信数、男女のバランス比が極度に相違しているのが現状です。

又、インターネット上の贈り物購入においては、送り先相手の住所を知らなくては、贈り物が出来ません。

本発明はこれらの欠点を解決するためになされたものである。

【解決手段】

インターネット上の掲示板において、訪問者による、書き込み者宛て又は書き込み記事に、贈り物と同時にメール送信をするための申し込みを受け、記憶装置による贈り物対象及びメール送信先対象が同一であるかの確認をし、決済装置による書き込み対象宛ての贈り物代金決済確認をし、書き込み者宛又は書き込み記事宛に贈り物を完了した訪問者に、記憶装置により、書き込み者宛又は書き込み記事宛のメールアドレスを通知し、書き込み者宛てのメール送信を許可する、掲示板メール管理及び課金システム。

【選択図】 「図 1」

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [501305914]

1. 変更年月日 2001年 6月19日

[変更理由] 新規登録

住 所 群馬県北群馬郡吉岡町大字大久保2290番地3

氏 名 丸山 國義